

情報公開文書

研究課題名	急性大動脈解離に対する治療成績の検討
研究体制	<input type="checkbox"/> 長野赤十字病院が責任研究機関となる <input checked="" type="checkbox"/> 他施設が責任研究機関となる共同研究 (責任研究機関：信州大学医学部附属病院)
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>心臓血管外科</u> 氏名 <u>瀬戸 達一郎</u> 当 院 所属 <u>心臓血管外科</u> 氏名 <u>高野 環</u>
研究期間	(西暦) 2018年8月15日 ～ 2021年9月5日
研究の概要	(研究の意義・目的) 急性大動脈解離患者さんの発症時の症状、動脈解離の状況を把握します。それぞれの症例について、手術や保存的治療を含めた治療方法を詳細に記録し、その治療成績と予後について解析を行います。 (研究方法) 急性大動脈解離症例の全身状態、動脈解離の状況を把握します。それぞれの症例の治療方法を詳細に記録し、退院時の動脈解離の状況について評価いたします。また退院後は外来にて経過観察を行い、適宜 CT 検査を行います。また、心臓血管系のイベントや再手術が行われた際には、その内容を記録します。A 型、B 型の治療成績と予後について評価いたします。
試料・情報	(試料・情報の項目) 患者背景について：性別、年齢、身長、体重、既往歴、内服薬、血液検査所見、DeBakey 分類、A 型または B 型、血栓閉塞型または偽腔開存型、頸部分枝や腹部分枝の真腔または偽腔分枝、臓器虚血の有無、血圧、脈拍、ショック状態の有無、心嚢水貯留・心タンポナーデの有無、心肺蘇生の有無、脳神経症状の有無 急性 A 型大動脈解離：術前心エコー所見、手術所見、術後経過、合併症、退院時 CT 所見、保存的治療選択の場合はその理由 急性 B 型大動脈解離：保存的治療の際の降圧剤、合併症の有無、手術の有無とその理由、退院時 CT 所見 観察・検査項目スケジュール：患者背景、治療内容等を記載する。退院後は、外来にて経過観察を行います。通常は半年～1 年毎に通院し CT を施行するので、その結果や心臓血管系のイベント、再手術についても記録します。
研究対象者	急性大動脈解離に対して治療を受けた 20 歳異以上の全患者 ※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で使用いたします。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。

お問い合わせ先	<p>〒380-8582 長野県長野市若里五丁目2番1号 長野赤十字病院 所属 <u>心臓血管外科</u> 氏名 <u>高野 環</u> TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439</p>
---------	---